

# ASIMA



Application and Services Integrating Middleware Assembly

## SRAが提供する「SOA基盤」の導入効果



- ・“塩漬け”システム
- ・再利用不可能なソフトウェア



- ・オープンソースを最大限に活用
- ・低価格を実現



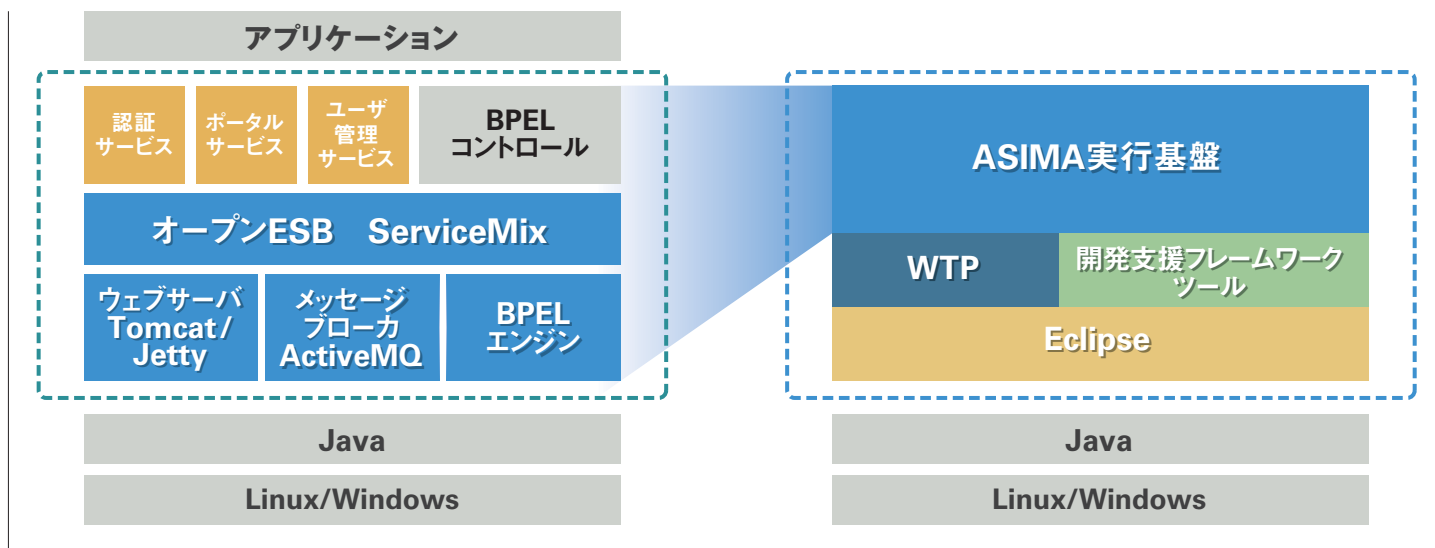
- ・ソフトウェアの部品化
- ・再利用可／変化への対応可

## SOA導入は身近な問題解決から

SOAを実現するには、全社システムのSOA対応という最終ゴールを視野に入れながら、まずは身近なシステムのサービス化・SOA化から試行、有効性を確認し、ノウハウを蓄積する必要があります。ASIMAはSOAを実現するために必要な機能であるESB（エンタープライズ・サービス・バス）やBPEL（ビジネスプロセス実行）エンジンを、OSS（オープンソース）で構築した「SOA実行基盤」（Linux版/Windows版）です。無償版のダウンロードは700を超え、多くの企業・ユーザに活用されています。有償版のASIMAはサポートを充実するとともに、認証やポータルなどのサービスを備え、Eclipseベースの開発環境も付属した、本格的なシステム構築に対応できる実用版です。

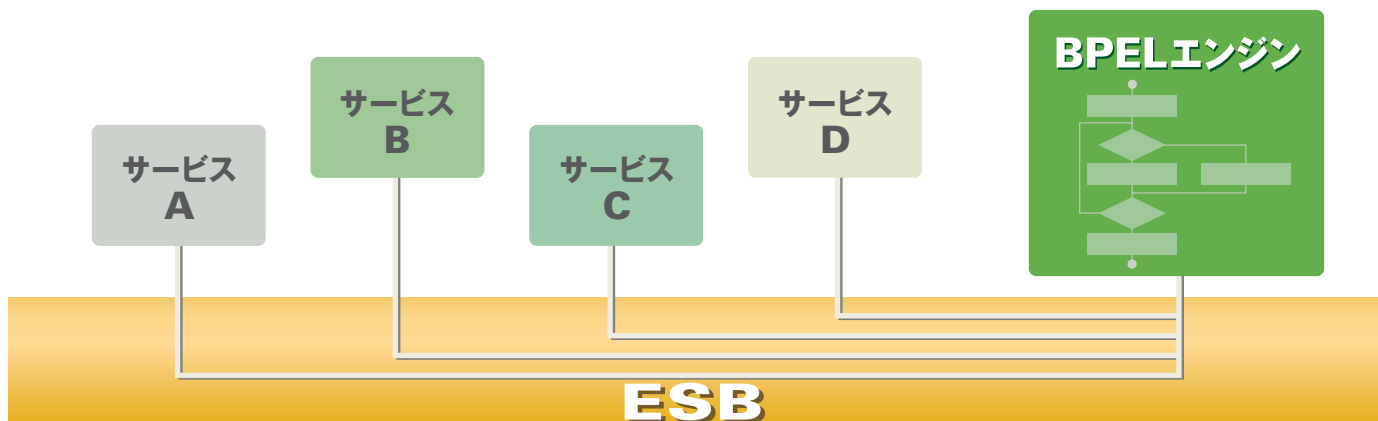
### ASIMA実行基盤

### 開発環境



## ASIMAの特徴

- ・ASIMAはミドルウェアとして、SOAに基づいたシステム統合のためのプラットフォームを提供します。
- ・ESBとBPELエンジンの組み合わせにより、さまざまなサービスをつなぎ、制御し、連携させます。



## ASIMAではじめるSOA

# ASIMAではじめるSOA



### サービスを切り出す

SOAではサービスの切り出し方が重要です。  
SRAでは、ビジネスプロセス分析に基づくコンサルティングサービスにより、お客様に最適なサービス構成をご提案します。



### サービスを実装する

ASIMAにはSOAの開発を強力に支援する開発環境が付属しています。  
Eclipseとプラグインの組み合わせにより、サービスの実装をサポートするさまざまな機能を提供します。



### サービスを組み合わせる

サービスを組み合わせてビジネスプロセスを構成します。  
ASIMAに組み込まれているBPELエンジンを利用すれば、サービスを自由に組み合わせることができ、ビジネスの変化にも迅速に対応できます。



### UIを実装する

構成したビジネスプロセスをユーザインタフェースから呼び出します。  
ASIMAでは、ウェブサービスやJMSなど、さまざまな方法でASIMA上のサービスを利用することが可能です。

## 用語解説

### SOA

(Service Oriented Architecture)

ビジネスプロセスを「部品化」し、その組み合わせによりシステムを構築する考え方。部品の置き換えや再利用により迅速で効率の良いシステム開発・変更が可能。

### WebService

インターネットを介して、ネットワーク上のソフトウェア・コンポーネント群の分散利用を行う技術。

### ESB

(Enterprise Service Bus)

SOAにおいて、WebService、JCAなどのオープンな標準仕様で開発されたサービス群を相互連携させる基盤として利用する高機能メッセージバス。

### BPEL

(Business Process Execution Language)

XMLベースのワークフロー記述言語。SOA基盤の基本機能として定着。

### Eclipse

オープンソースの統合開発環境。プラグイン機能により、開発環境のカスタマイズ、各種サポート機能の追加が可能。

## 動作環境

### Linux版

RedHat系Linux  
(RHEL3,4, CentOS3,4) + JDK1.5

### Windows版

Windows 2000/XP + JDK1.5

■お問い合わせ先



ニュービジネス戦略本部 TEL. 03-5979-2671 (ASIMA担当)  
E-mail. asima@sra.co.jp URL. <http://www.sra.co.jp/soa/>